



## ありがとうございました

5月14日(月)から始まった「オープンドア」には、たくさんの皆様にお越しいただき、本当にありがとうございました。記名リストを数えてみると、延べ21名の保護者の皆様や学校運営委員の方にお越しいただき、学校の様子や児童生徒の授業の様子をご覧いただきました。各教科の授業について、大変に丁寧に、感想と励ましの言葉を書いていただきました。少人数授業がそのままアクティブラーニングになるかという、そうではないと考えています。児童生徒が主体となって、自分で課題を見つけ、その課題を解決するために必要な情報を集め、その情報を自分のやり方でまとめ、使える情報にして課題を解決する。そしてその解決までの道筋を、論理的に文章等で表現し、発表したり議論・討議したりする。その一連の学習過程がなければ、少人数でもアクティブラーニングにはなりません。

2018年5月23日(水)  
第6号  
発行 校長 東 明彦

児童生徒たちは、どの時間も自分が主人公でなければ始まらない、という気持ちで学習しているように感じています。さらには、読書やICT機器の活用によって、授業で学んだことをさらに広げたり、深めたりする発展的な学習にもつないでいきたいと考えています。

オープンドアの感想記入用紙に書いていただいた内容も、直接教員たちにお伝えいただいた内容も、次の時間の授業から生かせる内容は生かしていきたいと思います。今後も児童生徒たちの学習の状況や学校生活について、保護者の皆様と教員が率直に話し合い、より良い学習状況や生活習慣・学習態度を育てていきたいと考えています。オープンドアに限らず、いつでも授業をご覧いただき、ご意見・ご感想をお寄せいただきますようお願いいたします。オープンドアへのご参加、ありがとうございました。

## 柔道の体験 講話会の様子

5月18日(金) オープンドア最終日の午後に、チューリッヒ日本人学校の校舎の大家さんでもある、Kathrin Kraus Otto さんのウスター道場にお邪魔し、柔道の体験活動をさせていただきました。

13:30から活動を開始しましたが、最初は大きなバランスボールを使って、準備運動をおこない、その動きを使って、徐々に受け身の体の使い方の練習をしました。実に合理的に、また無駄や無理がない状態で身体を動かすので、児童生徒たちは、楽しみながら短い時間で受け身の体の動かし方を身につけたように思いました。片身と真後ろへの両腕を使った受け身を練習した後は、2人組で寝技(ねわざ)の練習。5つのカウントで「一本」となり、それまでに体の向きをうつぶせの状態にできれば「ぬけた」というゲーム形式で声をかけながら、スムーズな練習は続けました。今日は受け身と寝技で時間いっぱいかな?と思っていたところ、今度は2人組での簡単な投げ技に進んでいきました。最初は膝をついた状態で組み、体落としから寝技、という動作を練習しました。さらにペアを変えながら、立った状態での体落とし、大外刈りまで練習しました。体験の最後には畳マットを使った簡単なマッサージまできちんと体験させていただきました。

スイスのナショナルチームに所属する実力をお持ちのOttoさん、プロというのはこのような合理的で効率的な指導ができる人なのだと実感しました。素晴らしい活動になりました。保護者の方々にもご参加いただき、体験活動の様子を見ていただきました。また、お手伝いもしていただきました。本当にありがとうございました。



# ボランティア活動説明会 5月18日(金)

柔道体験活動の講話会が終わった後、保護者の皆様にご登録いただいたボランティア活動の説明会を行いました。お忙しい中をお集まりいただき、ありがとうございました。お陰様で、図書・読み聞かせ、芝刈り、運動会補助、授業ボランティアについて、活動の日時や連絡代表者、持ち物等を効率よく決めていただき、活動をしていただく準備が整いました。

今年は全家庭の皆様にご登録いただき、前向きなご提言をいただいているところです。これからの学校の形態として、「コミュニティ・スクール」という姿がありますが、これは保護者をはじめ、地域の方からのご意見等を学校運営協議会が集約し、校長や教育委員会に提言を行うことで、多様な意見を学校運営に生かしていこうとする学校の在り方をいいます。チューリッヒ日本人学校はすでにそのような学校運営に近い学校になっていると感じています。保護者の皆様と教職員が率直に学校運営や児童生徒の活動について話し合えることが、学校にとっては大切な条件だと思います。言いにくいことも含めて、お互いに話し合える環境をつくっていただければ、それが児童生徒たちの健全な成長につながると考えています。ありがとうございました。

## 6月の予定



HPでは公開しておりません。

### <いじめ相談窓口> 開設

今回、以下のように海外子女教育財団より、いじめ相談窓口の開設について連絡がありました。児童生徒の保護者の皆様にお知らせするよう、依頼がありましたので、連絡いたします。

公益財団法人  
海外子女教育振興財団  
事業部 教育相談事業チーム  
TEL: +81-3-4330-1352  
受付時間: 月～金曜  
10時～16時(日本時間)  
メールアドレス: sodanjigyo@ioes.or.jp  
受付時間: 随時

## ホームページリニューアルの進捗状況

現在、チューリッヒ日本人学校のホームページは、日本の業者にリニューアルを依頼しています。3つのホームページのトップ画面のイメージが提示され、どのデザインにするか、また、見やすさの点ではどうかといった観点から検討を進めています。今は、「ホームページビルダー」というソフトを使用していますが、これまでの画像やテキストのデータの容量が大きく、データを更新する際に大変に時間がかかる状態です。そこで、より迅速に、また見やすいホームページにしようと、昨年度より予算をつけていただき、作業を進めています。また、SNSを活用した情報公開を考えていますが、以下のような事情もあり、まだ検討の段階です。EUでは、個人情報の保護をおこなうために「GDPR (General Data Protection Regulation=EU一般データ保護規則)」が5月25日から施行されます。スイスは、EUのこの規則とは別に、スイス連邦の連邦データ保護法 (Federal Act on Data Protection) を改正して適用する方向で進んでおり、また違った対応になる可能性があります。

チューリッヒ日本人学校でも、児童生徒をはじめ、保護者の皆様の個人情報をお預かりしていることから、ホームページのリニューアルと合わせて、学校で行うべきデータの保護について、隣国等の日本人学校の状況を含めて、情報を集めているところです。今後、ホームページのデザインや掲載する情報の種類、画像データの選択、データ管理の方法等について、本校の担当教員を中心に連絡を取り合いながら進めていきます。